

昭和33年9月19日

秋淋



病気にならるのは、多くは病気を起す原因が私たちの体に加わり、他方私たちの体にその病気をうちつかつ力が落ちている時であります。つまりの病気の原因になるバインキンやカビの作用や生活の変化のための調子がわたり、それが健康をそこなうものとなるのです。赤痢菌や感冒の原因であるヒールスはそれをのみこんだり吸いこんだりした人に赤痢や感冒を起します。しかし感染した人の全部が発病するとは限らません、感冒などは発病した患者の数倍の人が感染していることが知られています。感染して発病するかしないかの運



まず不死身の健康を

病気にはかかるのは、多くは病気を起す原因が私たちの体に加わり、他方私たちの体にその病気がさりつかつて落ちている時であります。つまりの病気の原因になるバイキンやカビの作用や生活の変化のための調子がわたり、それが健康をそこなうものとなるのであります。赤痢菌や感冒の原因であるビールはそれをのみこんだり吸いこんだりした人に赤痢や感冒を起します。しかし感染した人の全部が発病するとは限りません、感冒などは発病した患者の数倍の人が感染していることが知られています。

鍛錬とは私たちの体に多少とも有効を有する程度に感染して発病するかしないかの違

美つた稻穂を風に痛めつけられ、いいで、農家のひとたちはホツツとしたじとだらうサンマの本校的な収穫も十二日から始まつた。福島県の水あげは十月半ばのことだが、大豊漁の予定だとう。海上に陸に収穫が多いことは喜ばしく。

百五十円のマツタケは手が届かない
いが、シメジ、ハツタケなど財
布を心配せずに味わえそうだ。
友人や家族と一緒に立つてキノコ狩りに一日過ぎるのもこれから
狩りに一日過ぎるものだから
の楽しみである。

かで種類が多いのである。不景気の第一のキセイとなつたのはゼンイ産業である。ノンアロ野球で全國に名を知られた鐘紡は東京の三十場を開設して四千人を解雇し、残った従業員は一割から五分の貯金を受けたという。鐘紡といふれば歴史的古い会社で、大体の不景気はつづいてどの一場で

然ちにいなつたものらしい
底堅も同様である。全国の貯蔵
が消費量の三倍となつては増産
してもます貯蔵を多くする
だけである。そこで生産を減ら
すことにしてきた。生産が少なく
なれば値段は高くなる。これを
防ぐためには機械力と集約化成
を取り入れねばならない。掘つ
た石灰が貯蔵にならないようにな
るため、市場で受け入れられ

二昔印の歌詠出の文年ではな
いが「月が鐘」あつたなし、
景氣の盛るる時を、ソシと教
えてやれども」というといいで
ある。しかし若あれば深みの
謡の通じ良い時は必ずいのそ
の時までお日にへ「タレ」すらが
んばかり

の一日に墓参りをして、その後帰道に折った秋の七草を月見に飾るとは、最も本的な、日本人のみ思われる楽ししさである。野山の草物もそうそぞろがになつて来た。ナシ、ブドウは今が盛りの味の良さであり、キノコ正され八月には年末には景気が良くなるといわれた。今では年末に景気回復は及びもつかぬというが定評である。来年の年始も再び年末でも景気が回復するときまで持ちこたえなければならぬのが底堅の現状である。するだけで、安い品物も売れるわけだ。こう考えると秋も

つかつた。
「お前は何のためにそんなもの
つけるんだい？ そのなかに人間
のようなものを持つていなければ
いか」
女房が憤然としてやら返した。
「あなただけパンツをばくじ
あのませんか」

▽ 兵役免除

二幕前の歌謡曲の文句ではな
いが「月が鏡であつたなり、
景氣の良るその時を、ソッと教
えて下さいな」という感じで
ある。しかし昔あれば樂器の
謡の通じ良い時は必ずくる。そ
の時までも百姓へコタレすにか
んぱぐつ

誰にもわかる科学博物館

会期 昭和33年9月13日から10月12日まで
会場 会津若松市鶴ヶ城跡一帯

【第一会場】プラネタリウム館・大宇宙旅行館・水産科学館

平和防衛館・観光物産館・児童科学館・子供遊園地

【第二会場】生活文化館・電気科学館

【第三会場】交通と観光館

【入場料】

- 1.前売券 大人100円 小人50円
- 2.当日券 大人120円 小人60円
- 3.団体券 30人以上当日券の2割引
100人以上当日券の3割引
- 4.学生団体割引
小学生団体(100人以上)1人30円
中学生団体(100人以上)1人40円
高校生団体(100人以上)1人60円

主催 会津若松市・福島民報社・ラジオ福島
特別協賛 防衛庁・防衛省・海上自衛隊

